

「先史時代の初期農耕を考える」

— レプリカ法の実践から —

日本海沿岸地域を中心に先史時代の土器に残されたイネやアワ、キビの圧痕をシリコン樹脂で型取りし、走査型電子顕微鏡で観察したデータを紹介します。そして、日本列島にイネの水田による栽培、アワ、キビの畝栽培などの初期農耕文化が大陸から朝鮮半島を經由して伝わり、各地域で受け入れられた過程を明らかにすることで、日本海が果たした役割を考えます。

■講師／長野県考古学会員 **中沢 道彦** 氏

■実施日／平成26年 **6月14日(土)** 14:00～15:30

■場所／**サンシップとやま福祉ホール**
(富山市安住町5番21号 TEL 076-432-6141)

JR富山駅より徒歩約10分

※なるべく電車・バスでお越しください。

なお、会館駐車場は、2時間まで無料、以降30分につき110円となります。

■募集人員／ **100名** (どなたでも、お申し込みいただけます。
定員に達し次第締め切らせていただきます。)

■受講料／ **無料**

■申込期間／ **平成26年6月13日(金)まで**

■申し込み方法／

はがき・電話・FAXまたはE-mail(件名は「6/14 日本海学講座申込み」でお願いします)で、**氏名・ご連絡先(電話番号またはE-mailアドレス)**を明示のうえ、下記までお申込みください。

また、下記日本海学推進機構HPからもお申し込みいただけます。

なお、受講票は発行いたしませんので、ご了承ください。

申し込み・お問い合わせ先

〒930-8501(住所記載不要)

日本海学推進機構(富山県国際・日本海政策課内)

TEL.076-444-3339(直通)

FAX.076-444-8694

E-mail adm@nihonkaigaku.org

HP <http://www.nihonkaigaku.org/>